各位

会 社 名 株式会社ストリームメディアコーポレーション 代表者名 代 表 取 締 役 社 長 金 東佑 (証券コード 4772 東証グロース) 問合せ先 取締役経営企画部門長 山田政彦 (TEL: 03-6809-6118)

親会社の異動に関するお知らせ

株式会社カカオ(韓国: Kakao Corp.、以下「カカオ」といいます。)が当社の親会社(間接保有)である株式会社エスエム・エンタテインメント (SM ENTERTAINMENT Co.,Ltd.、以下「SME」といいます。)の親会社に該当することを確認し、2023年3月28日付で親会社の異動が発生いたしましたので、下記のとおりお知らせいたします。

記

1. 異動が生じた経緯

カカオは、公開買付けにより 2023 年 3 月 28 日までに当社の親会社である SME の普通株式 4,946,821 株 (SME の発行済株式の 20.76%) を取得いたしました。また、カカオの連結子会社である株式会社カカオエンターテインメント (韓国: Kakao Entertainment Corp.、以下「カカオエンターテインメント」といいます。) も、同じく公開買付けにより 2023 年 3 月 28 日までに SME の普通株式 4,554,220 株 (SME の発行済株式の 19.11%) を取得いたしました。

これにより、カカオは当該公開買付けの決済日である 2023 年 3 月 28 日付で SME の普通株式 9,501,041 株 (SME の発行済株式の 39.87%) を取得したことになり、SME の自己株式を除いたカカオの議決権所有割合は 40.53%となりました。

カカオは SME の発行済株式及び議決権の過半数を所有しておりませんが、カカオが 2023 年 5 月 15 日付で開示いたしました四半期報告書によれば、当社の親会社(間接保有)である SME をはじめ、当社の親会社(直接保有)である株式会社エスエム・エンタテインメント・ジャパン他、当社を含めた SME グループ会社は新規の連結子会社と位置づけられておりました。

一方、SME は 2023 年 3 月 28 日付でカカオが SME の筆頭株主となった旨の開示を行っているものの、カカオが SME の親会社となった旨の開示はなされていないことから、財表規則第 8 条第 3 項に規定する親会社として判断し難く、また、カカオが所有している SME の議決権は過半数ではないものの 40%以上であることから、同規則第 8 条第 4 項二のイ~ホに規定する条件に該当するか判断するための事実確認と情報収集に相当の時間を要することとなり、開示が遅れてしまいました。

2. 親会社であると判断した理由

当社は、企業会計基準適用指針第22号「連結財務諸表における子会社及び関連会社の範囲の決定に関する適用指針」の「子会社の範囲の決定に関する取扱い/他の会社等の議決権の過半数を自己の計算において所有していないが、当該他の会社等の意思決定機関を支配している場合」14のなお書き「なお、当該他の会社の株主総会において、議決権を行使しない株主(株主総会に出席せず、かつ委任状による議決権の行使も行わない株主をいう。)が存在することにより、その有効議決権に対し、自己が過半数を占める状態が過去相当期間継続しており、当該事業年度に係る株主総会においても同様と考えられるときには、意思決定機関を支配していると推測することを妨げないものとする。」という規定を根拠に検討することとし、SMEの直近3年間の株主総会における議決権行使状況を確認いたしました。

その結果、SME の直近3年間の株主総会における「議決権を行使しない株主」の議決権を除いた有効議決権は今後も継続すると考えられ、その場合、SME の有効議決権におけるカカオの議決権比率が過半数に達することになることから、企業会計基準適用指針第22号14の「なお書き」の条件に該当し、カカオは SME の意思決定機関を支配していると推測いたしました。

3. 親会社に該当することとなった会社

(1) 名称	株式会社カカオ(Kakao Corp.)			
(2) 所在地	大韓民国済州特別自治道済州市尖端路 242			
(3) 代表者の役職・氏名	代表取締役 ホン・ウンテク			
(4)事業の内容	インターネットサービス事業			
(5)資本金	44,592 百万ウォン(2022 年 12 月 31 日現在)			
(6)設立年月日	1995年2月16日			
(7)連結純資産	13,531,862 百万ウォン(2022 年 12 月 31 日現在)			
(8)連結総資産	22,963,491 百万ウォン(2022 年 12 月 31 日現在)			
(9) 大株主及び持株比率	キム・ボムス 13.26%			
(2022年12月31日現在)	(株)ケイキューブホールディングス 10.50%			
	国民年金公団 6.34%			
(10) 当社と当該会社との関係	資本関係	カカオは自社所有分と同社の連結子会社で		
		あるカカオエンターテインメントの所有分		
		と合わせて当社親会社である SME の普通株		
		式 9,501,041 株(持株比率 39.87%、議決権		
		比率 40.53%) を所有しており、SME 子会社		
		である株式会社エスエム・エンタテインメン		
		ト・ジャパンが直接所有する当社普通株式株		
		86,968,000 株(持株比率 75.04%、議決権比		
		率 75.06%) と SME の子会社である株式会		

	社 KEYEAST が直接所有する当社普通材			
		8,276,525 株(持株比率 7.50%、議決権比率		
		7.50%)を通じて、当社を連結対象としてお		
		ります。		
人自	的関係	該当事項はありません。		
取	引関係	該当事項はありません。		

4. 異動前後における当該会社の所有する議決権の数及び議決権所有割合

	属性	議決権の数				
異動前 (2023 年 3 月 27 日)		直接所有分	間接所有分	合計		
	_	_	_	_		
		(-)	(-)	(-)		
異動後	親会社	0 株	95,244,525 株	95,244,525 株		
(2023年3月28日)		(0.0%)	(82.56%)	(82.56%)		

5. 開示対象となる非上場の親会社等の変更の有無 開示対象となる非上場の親会社等は無く、変更はありません。

6. 今後の見通し

本件が当社の業績に与える影響の程度は未定です。今後、影響が判明次第速やかに開示してまいります。

以上